



📍 NPOわかば

NPO「わかば」は、地域の方を対象にパソコン講習会などのボランティア活動を行っていた都立市ヶ谷商業高校のマルチメディア部、パソコン部を母体として、平成14年3月に設立されました。高校生自身が責任をもってボランティア活動を維持していきたいということ、そして「主体的なボランティア」ということを明確にしたかったからこそNPOとして設立したといます。

理事会員は15人で、活動会員は70人ほどです。学校の授業に情報処理の時間があり、そこで身につけたコンピュータの知識を生かして、パソコン指導を中心としたボランティア活動を行っています。年に3回の「パソコン講習会」、新宿区赤城社会教育会館での「パソコンボランティア」、パソコンをお持ちの方の家へ訪問しパソコンを教える「訪問サポート」、そして、発展途上国に都立市ヶ谷商業高校で集めた文房具などの支援物資を持参する「海外ボランティア」などを行っています。

📍 高校生の可能性

NPO「わかば」のホームページを作成しました。ホームページの作成にあたって、ホームページの作成の技術を自主的に学び、作成できるようになったそうです。生徒によっては、ホームページ作成ソフトを使わずに、HTML言語なども使える生徒もいます。NPO「わかば」のホームページだけでなく、大学のゼミのホームページを作ったりもしているそうです。



新宿区赤城社会教育会館でのパソコンボランティア

特定非営利活動法人 わかば



パソコン講習会

📍 活動を通して

NPO「わかば」で、活動をしている生徒に話を聞いてみると、「会計などの事務や講習会のための準備などの雑用があって、大変なこともあるけれども、地域に貢献できて嬉しい」、「アルバイトをしても『ありがとう』と言われるけど、ボランティアをしていて言われる『ありがとう』はまた違う」などと言います。また、年の離れた方に教えることもあり、異年齢交流の機会が生まれているようです。将来のことを聞いてみると、「会計士のような仕事してみたい」という生徒もいて、自分の将来を考えるきっかけにもなっているようです。

学校での学びを地域に生かす機会でもあり、また、ボランティアを行っている高校生自身にとっても学びの機会となっているようです。

NPO「わかば」のホームページ

<http://www.geocities.co.jp/HeartLand-Yurinoki/9176/index.htm>